

# 東三河南部圏域

## 基幹相談支援センターと圏域の連携

東三河南部圏域は豊橋市、豊川市、蒲郡市、田原市の4市で構成されそれぞれの市に基幹相談支援センターが設置されています。基幹相談支援センターが設置されることでそれぞれの市における障害者の相談支援体制の整備は進んでいます。

今後、圏域全体でどのように各市が連携して取り組みを行うかが課題です。

## 1 東三河南部圏域の基礎情報

## 基本情報

市町村数（H29年4月末）	4市		
人口（H28年10月1日現在）	699,737人		
精神科病院の数（H29年4月末）	6病院		
精神科病床数（H29年4月末）	1,410床		
入院精神障害者数 （H0年〇月末）	3か月未満：〇人（〇%）		
	3か月以上1年未満：〇人（〇%）		
	1年以上：〇人（〇%）		
	うち65歳未満：〇人		
	うち65歳以上：〇人		
退院率（H0年〇月末）	入院後3か月時点：〇%		
	入院後6か月時点：〇%		
	入院後1年時点：〇%		
相談支援事業所数（H29年5月末）	基幹相談支援センター：4		
	一般相談事業所数：30		
	特定相談事業所数：50		
障害福祉サービスの利用状況 （H29年6月1日現在）	地域移行支援サービス：	9人	
	地域定着支援サービス：	5人	
（自立支援）協議会の開催頻度（H28年）	（4市の全体会議のみ記載）10回/年		
精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた保健・医療・福祉関係者による協議の場の有無と数	障害保健福祉圏域	有・無	1カ所
	市町村	有・無	12カ所

※H29年6月時点

## 2 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取組概要（全体）

- ・入院病床数の多いと言われる東三河南部圏域において地域移行・地域定着支援は重要なテーマでしたがなかなか大きく進んできませんでした。  
また、精神科病院が豊橋市に偏在しており、入院者の居住地は東三河全体に及んでいること、抱える問題が様々であることから、病院側から退院にあたりどんな制度が活用でき、どこに相談すればよいのか分からないという意見を頂きました。
- ・平成28年度においては地域アドバイザー事業の重要な課題として市町村単位ではなく、圏域としての地域移行支援の取組みを行いました。  
その中で、長期入院患者の約半数が65才以上の高齢者ということで、「高齢者福祉関係者にも協力を頂かなければいけない。」という問題は出てきていますが、精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取組みについては、28年度においてその視点まで含めた取組みには至っていません。
- ・しかし、地域包括ケアシステムの構築の中で少数派と言われるかもしれない障害者支援、またその中でも専門性の必要な地域移行・地域定着支援がしっかりと包括されるよう、地域移行・地域定着支援を特殊な支援では無くしていきたいと思います。

### 3 評価指標の設定状況

【〇〇県全体】

指標名	H28時点	H29	H30	H31	H32

【〇〇圏域】

指標名	H28時点	評価指標は未設定		H31	H32

【設定理由（根拠）】

-

#### 4 事業の進捗状況 ※平成29年9月末時点

- 岩屋病院において地域移行研修を開催（とよはし総合相談支援センター）  
平成29年6月29日 開催  
地域移行支援リーフレットを活用し、病院スタッフを対象に  
地域移行支援・地域定着支援について説明
- 第2回 地域移行・地域定着支援研修会の実施（地域アドバイザー）  
平成29年 7月7日 開催（会場 東三河総合庁舎）  
【参加者合計】：71名（相談支援事業所44名、医療関係16名、行政11名）  
内容 地域移行・地域定着支援の制度の理解  
地域移行支援に関する実践報告  
相談支援専門員よりの報告2例  
精神保健福祉士よりの報告  
保健所よりの報告  
グループワーク（地域移行支援計画の作成演習）
- 東三河南部圏域 圏域会議  
平成29年 8月3日 開催  
地域移行・地域定着支援研修会の開催報告、意見聴取

#### 4 事業の進捗状況 ※平成29年9月末時点

- 東三河南部圏域 基幹相談支援センター連携会議  
平成29年 9月1日 開催  
地域移行・地域定着支援研修会の開催報告、意見聴取  
今後の取り組みについての確認（支援の現況 研修のあり方等）
- 見守り大家さん研修  
平成29年9月29日 開催  
公益社団法人 愛知共同住宅協会と連携し不動産業者・  
大家さん・福祉関係者・行政等が集まり相互に情報共有しな  
がら障害者の住まいの場の確保、拡大をはかることを目的。
- 病院との意見交換  
市福祉担当者、基幹相談支援センター、豊川保健所で精神科病院（延4か所）を訪問し、地域移行の対象者となりそうな方について意見交換を行う。

## 5 現時点での課題・悩み

- 1月頃に広域アドバイザーを招いた会議の実施を計画しており、現時点で課題は特にない。

**7 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた平成29年度の取組スケジュール**

**平成29年度の目標**

- 1. 地域移行・地域定着支援をあたりまえの支援にする  
 (地域移行・地域定着支援を作成できる相談支援専門員の拡充)

時期(月)	実施内容	担当
H29年6月	基幹相談支援センター連携会議	地域アドバイザー
H29年7月	第2回 地域移行・地域定着支援研修会の実施	地域アドバイザー
H29年9月	基幹相談支援センター連携会議	地域アドバイザー
H29年9月	東三河南部障害保健福祉圏域会議	県福祉相談センター
H29年12月	基幹相談支援センター連携会議	地域アドバイザー
H30年1月	地域移行支援推進会議	県保健所
H30年3月	基幹相談支援センター連携会議	地域アドバイザー
H30年3月	東三河南部障害保健福祉圏域会議	県福祉相談センター